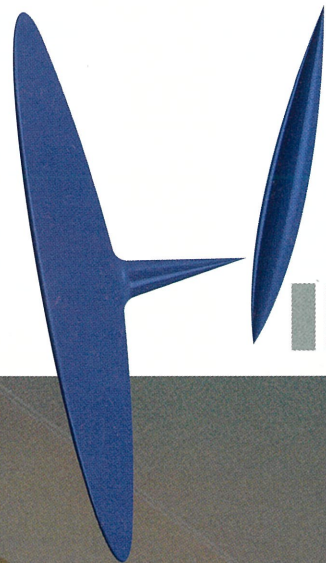


会長 林 憲和

、7点を取りました。
投球を行い、7回以降
ました。その結果、黒
多いに盛り上がり、
きました。ご参加いた

MONTHLY 建築士

HIROSHIMA



員会 梅林 悟

で始まりました。「木
NPO 法人「住まいの



表紙写真について



地域密着型特別養護老人ホーム
「神郷の家」

- 設計／(有)大江建築設計室
- 施工／(株)NIPPOコーポレーション
中国支店
- 所在地／東広島市福富町久芳
- 構造／鉄骨造(一部鉄筋コンクリート)
- 規模／地上2階、地下1階
- 延床面積／2387.22㎡
- 竣工／2007年6月

地域に愛される建物を目指して、今年7月にオープンした特別養護老人施設です。

ユニット型特養29床で、10人から9人による3ユニット。ショートステイ7床とデイサービスを併設しています。

現況敷地は古い石積みで造られた農地でした。高低差を利用して道路側1スパンを車庫と倉庫にし、上部を鉄骨造として周辺環境と溶け込むように来待瓦を採用しています。

各ユニットの内装カラーをすべて変えて変化のある空間とし、ユニット間は自由に行き来が可能で、行き止まりがなく回遊できるプランとしています。

事務局からのお知らせ

平成19年度

「CPDデータ登録申請」& 「専攻建築士登録申請」 11月が受付です

※詳しくは、先月号の会報誌をご覧ください。

●「CPDデータ登録」のポイント

- ★毎年、データを登録しないと単位は蓄積されません！
- ★この春に「専攻建築士」を取得された方は、今回の登録分から5年後の登録分までが更新の要件となります！
- ★2,500円(返却時送料込み)が必要です！
(平成18年11月以降の参加者を除く)

●「専攻建築士登録」のポイント

- ★スタート3年目、緩和措置最後の年です！
- ★CPD制度に参加していることが、必要条件です！
まだの方は10月中旬に所属支部で手続きを行ってください。

登録申請ガイド・申請書は、どちらもホームページ(<http://www.k-hiroshima.or.jp/>)から取り出せます。よく読んで、忘れずに申請してください。手書きではなく、パソコン入力したものをプリントして提出してください。

お知らせ

けんちくクラブの森 ぺあせろべ2007に 参加します

広島支部 神岡 千春

けんちくクラブとして初めて、国際交流フェスティバル「ぺあせろべ2007」に参加します。一般の方々に建築士をPRすること、そして7月の講演会のテーマでもあったカンボジアの「ひろしまハウス」を分かりやすく展示することを主な目的にしています。

日時：10月28日(日) 10:00～16:00(少雨決行)
会場：広島市中央公園芝生広場

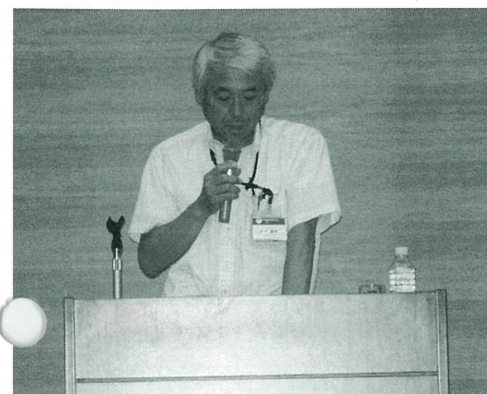
カラフルダンボールや巨大な紙を使ったワークショップを行います。また、カンボジアのレッドカレーとビールを販売します。是非、けんちくクラブのコーナーにお立ち寄りください。

支部だより
東広島支部

「改正建築基準法・同法施行令等」 に関する講習会

技術研修委員 続木 英二

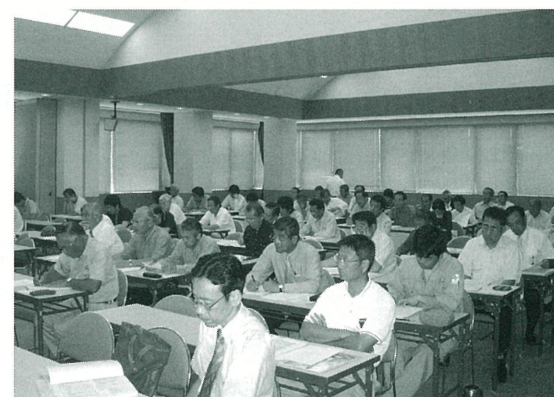
平成19年8月29日、東広島市産業振興会館において、6月20日から施行された「改正建築基準法・同法施行令等」に関する講習会を実施しました。施行直後ということで支部会員の関心も高く、60名余りの受講者で会場はいっぱいになりました。



梶津支部長の挨拶に続き、「改正建築基準法・施行令の概要等について」と題して、東広島市役所の光平建築指導課長から「法改正の要点」及び「確認申請手続き」について、国土交通省から示されている数多くの資料(建築確認審査等に関する指針等)を用いて、詳細な説明がありました。また東

広島市役所へ提出される建築確認申請書で4号建物の場合、特に記載漏れの多い事項についても資料を基にした説明を受けました。(敷地に接する道路の位置・種類等、地盤面及び前面道路の路面の中心からの申請にかかわる建築物の各部分の高さ、法第56条第2項に規定する後退距離等の記載漏れが多い。)

後半は「改正建築基準法・施行令の構造関係等について」と題して、支部編集委員会副委員長の北本さんから、今回の構造関係の変更点である「設計基準の変更」「計算法の指定」「構造図・構造計算書への記載事項の指定と充実」「構造適合性判定制度の新設」「審査レベルの明確化」といった内容を中心とした説明がありました。(配布資料のうち資料1・2は北本さんが夜なべをして作成されたもので、非常によくまとめられています。)



今回の法改正は、姉園事件を受けて、建築確認や中間・完了検査が厳格化され、確認申請図書の補正が原則として認められない等、相当厳しいものとなっています。これについては建築関係団体等から国土交通省へさまざまな要望が出され、国土交通省は「各行政庁・各指定確認検査機関に対し、確認申請手続きが円滑に進むよう配慮をお願いしたところである」、と答弁しています。しかし末端の行政庁・民間確認検査機関等にとっては、その運用等について非常に苦慮しているところではないかと推測します。また、最近の新聞報道によると、建築確認申請件数も昨年度の同時期に比べて相当減少しているようです。その原因も、この「厳格化」に起因しているのではないのでしょうか。

2007 Information Calendar 10月・11月の行事予定

10 October

- 9 火・青年部定例会(呉地区支部)
- 11 木・青年部定例会(尾道支部)
- 14 日・一級・木造建築士試験・設計製図(県立広島工業高校)
- 17 水・被災建築物応急危険度判定士講習会(福山土木建築会館)
- 20 土・被災建築物応急危険度判定士講習会(広島県情報プラザ)
●福祉まつり・住宅相談(尾道市・尾道支部共催)
- 21 日・福祉まつり・住宅相談(尾道市・尾道支部共催)
- 24 水・女性部会例会(呉地区支部)
- 27 土・住宅月間行事(県北支部)
- 28 日

11 November

- 8 木・青年部定例会(尾道支部)
- 10 土・第24回建築セミナー(呉地区支部)
- 11 日・県外研修会(呉地区支部)
- 13 火・青年部定例会(呉地区支部)
- 20 火・研修会「安心・安全な住まいづくり」(福山支部)
- 28 水・住宅性能保証制度説明会(県民文化センター)
●女性部会例会(呉地区支部)